

比べてみたら、危険度 急上昇!

ちょっとくらいなら大丈夫…



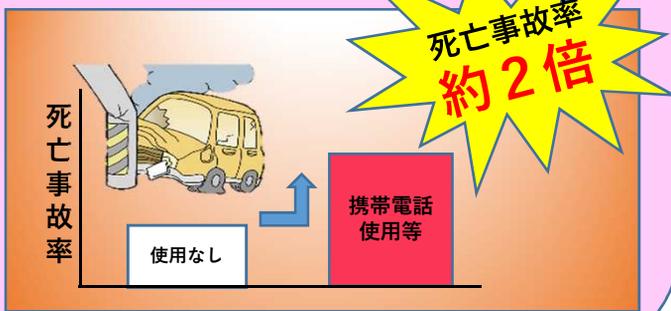
と思いませんか？
前を見ないで運転するのは極めて危険です。



運転中に携帯電話等を使用すると…

- ・注意がそれたり 脇見の時間が長くなる
- ・ブレーキ操作が遅れたり ハンドル操作が不安定になる

前方の異変に気づいたときには減速が間に合わず、高速で衝突して、死亡事故等の重大事故になることも。



※警察庁統計資料（令和2年中）

シートベルトは命を守るための備えです



シートベルトをせずに事故にあった場合、ベルトを着用している場合に比べて致死率が

約2.5倍

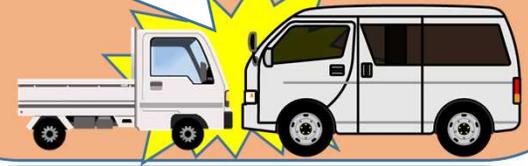
前も後ろも着用があたりまえ
車に乗ったらシートベルト

貨物車は死亡重傷事故の危険性が高い
軽トラック等の貨物車はボンネットがなく衝突時の衝撃が強く、死亡・重傷事故率は乗用車に比べ

約3倍となり、衝撃に弱い高齢者は特に注意が必要です。

たとえ短い距離でも、油断せず、必ずシートベルトを着用しましょう。

※本県統計資料（平成28年～令和2年）



飲酒運転は危険! 事故を起こせば

死亡事故になりやすい!



目指せ、飲酒運転ゼロ!

「運転できないほどの量は飲まないし、大丈夫…」と、たかをくくって飲酒運転すると、人生を狂わせることに!?

高齢運転者の交通事故

70歳以上は **約1.5倍!**

75歳以上だと **約2倍!!**



※免許人口1万人当たり

- ✓ 交差点等での安全不確認が1番の原因
- ✓ 通り慣れた自宅近くの交差点での発生が多い
- ✓ 夕暮れ時間が早まる9~12月の17時台に多く発生